

# カリモク60+

カリモク60+

## Dテーブル 組立説明書

組立の前に必ずお読みください

このたびは、カリモク60製品をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございます。  
この説明書をよくお読みのうえ、正しく組み立ててください。

組立てに関する不明な点、及び不具合がございましたら、お買いあげの販売店か下記の連絡先にご相談ください。

カリモク家具 お客様相談室  
フリーダイヤル 0120-02-3914 (サンキュー椅子)  
月～金 9:00～17:00 (祝日を除く)  
Eメール okyakusamahonbu@karimoku.co.jp

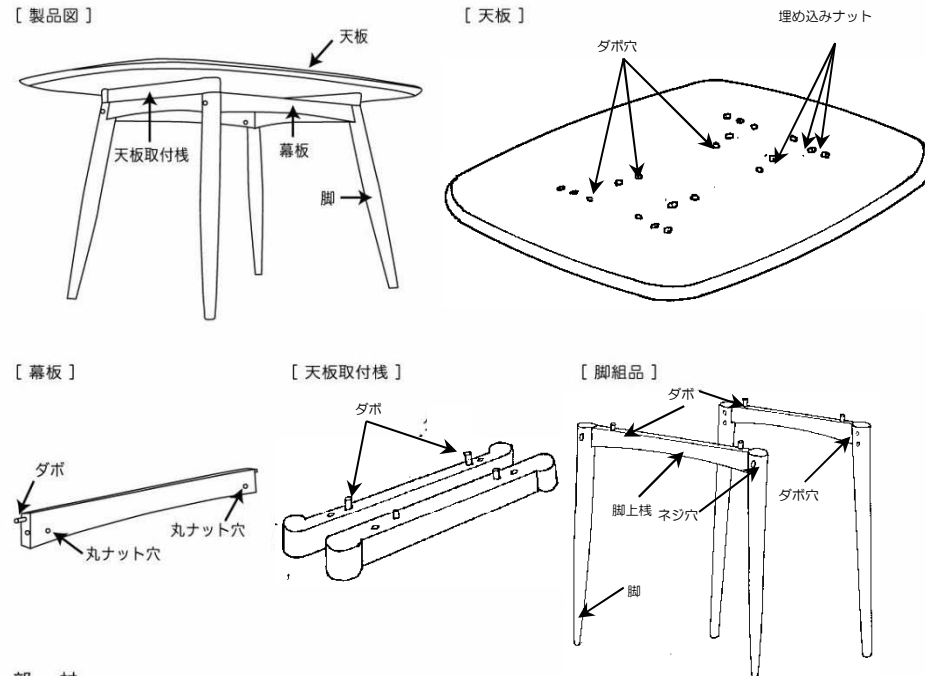
販売店

# カリモク60+ 組立説明書

## Dテーブル 組立説明書

この食堂テーブルは組付け方法によってテーブルの高さが変えられます。  
組立手順に従って好みの高さに組付けてご使用ください。

### 各部の名称



### 部 材

- ① 天板 ×1    ② 幕板 ×2    ③ 脚組品 ×2    ④ 天板取付棧 ×2

### 組立金具

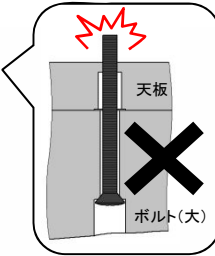
- ⑤ 半丸皿頭ボルト(大) 70m/m ×4    ⑥ 半丸皿頭ボルト((小)50m/m ×8  
⑦ 丸ナット ×4    ⑧ フットフェルト ×6

No0245B



**注意**

ボルトの長さを間違えると  
破損する恐れがあります。  
ボルト(大)は脚組付以外に  
使用しないで下さい。



### 組立手順



1 パーツは、天板・左右脚組品・幕板・天板取付棧・ボルトとナットです。



2 幕板側のダボと脚組品を合わせます。



3 幕板に丸ナットを差し込み脚の外側からボルト(大)を仮留めします。



4 残りの幕板を2、3と同じ要領で仮留めします。



5 残りの脚組品を幕板の反対側に3と同じ要領で仮留めします。



6 仮留めした4ヶ所をドライバで軽くしめます。

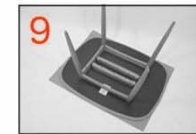
### ● h 620の場合



7 天板のダボ穴と脚上のダボを合わせます。



8 ネジ穴と埋め込みナットを合わせ、ボルト(小)を差し込み、天板と脚をぐらつきのない程度に仮止めします。



9 天板取付棧を天板裏中央ダボ穴に合わせて、ボルト(小)で取り付けて保管してください。(続きは※印)

### ● h 660の場合



7 天板取付棧を左図の位置でダボ穴に合わせて、ボルト(小)で取り付けます。



8 天板取付棧に完成した脚組品のダボを合わせ、ボルト(小)で組付けます。



9 天板と脚組品をぐらつきのない程度に仮止めします。(続きは※印)

※最後に天板が上になるように(使用する状態)置き直します。  
天板を上から軽く押さえて、全てのボルトを完全に締め付けて固定します。スキマやガタツキのある場合はいったんボルトをゆるめ、上から押さえながらボルトを締め直してください。  
※ガタツキが気になる場合は脚先裏にフットフェルトを貼り調整をしてください。